

S 讃 歌 夏 号

sank a

京都九条病院 Communication Book

◎特集① 介護老人保健施設
マムクオーレ・マムクオーレⅡ

施設長に聞きました。

スタッフが力を合わせて、

安心・安全で充実したケアを提供しています。

○医療法人同仁会(社団)理事長 松井道宣が
一般社団法人 京都府医師会 会長に就任。

○特集② 周術期管理チーム、緩和ケアチームの取組み

■周術期管理チーム
がん手術を受けられる患者さんの心身の早期回復を目指して、
手術前から手術後の周術期管理を専門的に行っています。
■緩和ケアチーム
がん患者さんのさまざまな「痛み」を和らげるために、
緩和ケアに取り組んでいます。

○コミュニケーション広場

- 健康は毎日の食事から「医食同源」講座(第24講目)
- 地道にコツコツ「健康運動」講座(第3講目)
- ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ(第44回)
- 私の病院自慢あれこれ(第44回)

- 院内散策(36)
- 夏の院内コンサート



院長 山木 重水

介護老人保健施設
マムクオーレ・マムクオーレⅡ
施設長 依田 雄吾



vol.44
2017 Summer
夏号

介護老人保健施設
マムクオーレ・マムクオーレⅡ 施設長に聞きました。

スタッフが力を合わせて、

安心・安全で

充実したケアを
提供しています。

介護老人保健施設
マムクオーレ・マムクオーレⅡ 施設長

依田 建吾



京都九条病院と連携して、
利用者さんの
体調変化に素早く対応。

介護老人保健施設マムクオーレ・マムクオーレⅡの施設長に就任して3ヶ月が経ちました。施設の現状や地域での役割に対する理解が深まり、職員とともにさらなる施設の発展に貢献していくことを、決意を新たにしているところです。

こうした施設で何より重要なのは利用者さんの体調管理です。

入所者さん、デイケアの利用者さんのほとんどは高齢者であり、合併症を持つおられる方も多く、ちょっとした病気にかかっても重症状化しやすく、急激に悪化する場合があるからです。

介護老人施設では治療は行えませんから、治療が必要だと判断すれば病院に搬送するのですが、その点、ここは京都九条病院と連携しているという強みがあります。この3ヶ月間に、治療が必要になった利用者さんは約30名になりますが、京都九条病院が24時間体制でしっかりとサポートしてくれ、適切な治療が行

**介護スタッフの
きめ細かな目配り、
リハビリスタッフの熱心さ。**

えました。私自身も、ここにくるまで京都第一赤十字病院で長く救急医療に携わってきた専門性を生かし、利用者さんの体調に変化があれば素早く判断し、適切に対応することで、施設の安心・安全に貢献しています。

当施設は、このように緊急事態にも素早く対応できるので、安心してご利用いただけます。



などをしっかりと把握し、よく理解しているので、わずかな変化も見逃さず、重症化する前に対応できます。また、こうしたきめ細かでお一人おひとりに寄り添った対応によって、スタッフと利用者さんやご家族との間に確かな信頼関係が築かれており、それが当施設に対する信頼に繋がっています。

さらに、若くてやる気のあるリハビリスタッフが大勢いるというのも当施設の魅力です。通所者の方からも、リハビリがしっかりとできるのでここを選んだんです！といった声を頂いています。これからも皆さんの生活の質を向上

医療法人同仁会(社団)

理事長 松井道宣が

一般社団法人 京都府医師会会長に就任。



医療法人同仁会(社団)理事長
一般社団法人京都府医師会会長

このたび、京都府医師会の会長に就任いたしました。

松井 道宣

医療法人同仁会(社団)理事長
一般社団法人京都府医師会会長

などの予防接種事業を行っています。また、災害が起った時には医学的立場から様々な救援活動を行います。東日本大震災や熊本地震の際にも、JMATという医療救護班が現地へ赴き、救援活動を行いました。

わが国は今、少子高齢社会を迎えています。京都も例外ではありません。地域でどんな年齢の人が増え、どの様な医療が必要なのかを京都府や京都市と一緒に考え、病気になつても安心して暮らせる京都を守るために活動をしています。

これからも京都府医師会の活動にご注目をいただきたいと思います。よろしくお願ひします。

京都府医師会は、府内の医師の集まりです。医師会の主な仕事は、会員である医師の皆さんが正しく保健医療を行うためのお手伝いや胃がん検診、子宮がん検診などの各種健診事業、インフルエンザや風疹

などの予防接種事業を行っています。

また、災害が起った時には医学的立場から様々な救援活動を行います。東日本大震災や熊本地震の際にも、JMATという医療救護班が現地へ赴き、救援活動を行いました。

させるよう、全力で取り組んでいきたいと思っています。

イベント開催や
ボランティアスタッフの
協力で気持ちも元気に。



7月30日の夏祭りでは、皆さんのあたたかいアンコールの声にも応えられて、気持ちの良い演奏会が開けました。

利用者の方々に楽しむ時間を提供し、生き生きとした生活を送つていただくために、当施設でございます。カラオケ大会や映画鑑賞会、皆でお好み焼きを作るクッキング大会など様々なイベントや季節ごとの行事を催しています。企画からスタッフが考え、準備、運営するもので、毎回、皆さんに喜ばれています。7月末の夏祭りには、私もファゴットを披露。日赤の看護師も演奏にきててくれて、皆さんと一緒に楽しい時を過ごせました。

また、当施設では地域の方に時間のあるときにパートで来ていた方のお世話を手伝つていただき、非常勤職員として利用者員だけではお一人ひとりに対応できる時間にも限りがありますので、そうした部分をカバーしてくださる非常勤スタッフの働きは貴重です。こうした取り組みは、近隣の方々との交流という面でも意味のある試みであると同時に、全国的な介護スタッフの不足という問題に対する一つの対応策にもなると考えています。当施設では非常勤スタッフの募集もしておりますので、ぜひお気軽にお声がけください。



介護老人保健施設 マムクオーレ



○周術期管理チーム

がん手術を受けられる患者さんの心身の早期回復を目指して、

手術前から手術後の周術期管理を専門的に行っていきます。

京都九条病院消化器外科では、最新の知見をもとに、安全で質の高い手術を提供できるよう努めています。また、術後に早く元気になつて元の生活に戻つていただけ

ることを目指し、平成24年からE RAS（術後の回復力増強プログラム）を取り入れ、手術前から退院までの周術期管理を集学的、包括的に行っています。

さらに今年、消化器がんの手術を受けられる患者さんに対して、より安心して手術を受けていただき、早期回復を目指して、医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・理学療法士など多職種のスタッフが連携し、手術前から手術後の心身の周術期管理を専

門的に行う周術期センターを設けました。

周術期センターでは、消化器外科で手術をされる患者さんに対し、入院前の段階から、主治医、看護師、薬剤師などがチームで関わり、術後までトータルにサポートしています。

外来受診で手術することが決まった場合、まず術前カウンセリングの予約を取つていただきます。

その時に、カウンセリングに使う冊子をお渡します。この冊子にはさまざまな職種が患者さんによつてどのように関わるのかを予め知つてもらうための情報が掲載されています。また、患者さんの栄養状態を把握するために管理栄養士が作った指示表に従つて、カウンセリングの日まで家の食事の記録をお願いしています。

カウンセリングでは、手術に対する不安など精神面に関するものや術後の生活、経済的な負担に関するものを含めて相談に応じています。特にがんの手術を受けられる患者さんは、これから自分の身に何が起きてどう

いう状態になるのだろうと不安を抱えておられます。その不安を取り除き、安心して手術を受けたために、患者さんや

ご家族さんにどういう要望があり、どんな不安をお持ちなのかをお伺いし、入院されてから退院されるまでどのようなケアを行うのかをご説明します。

また、術後の痛みについて多くの方が心配されています。術後はしっかり鎮痛を行い、痛みを取つ

れるまでどのようなケアを行なうのかを尋ねください。また、相談室では、がんに関するさまざまな相談に総合的に対応しています。退院された後でもご利用いただけますので、総合受付のスタッフにお尋ねください。また、相談室前のがん情報コーナーにはがんに関する冊子も用意していますので、ご利用ください。



カウンセリングに使用する冊子

て早期から食事を開始し、リハビリを行つて筋力・体力の低下を予防するようにケアし、早く元の暮らしに戻つたり、職場復帰を果たせるようにサポートいたします。

当院では、がん患者さんやご家族の相談をお受けする窓口として、1階フロアの総合相談室の二画面がん相談室を設けました。この相談室では、がんに関わるさまざまな相談に総合的に対応しています。退院された後でもご利用いただけますので、総合受付のス

○緩和ケアチーム

がん患者さんの

さまざま「痛み」を和らげるために、緩和ケアに取り組んでいます。

緩和ケアとは、がんの患者さんの身体的、精神的痛みを和らげ、その人らしい暮らしを送つて、病状がかなり進行して治療法がないような段階で提供されるものと考えられてきましたが、現在では、もっと早く、がんが見つかった段階から緩和ケアを実

OUR HOSPITAL CONCEPT

京都九条病院の基本理念

良質な医療を安定的に提供します。

さらに常に最大限最高の医療の提供を目指す前向きな姿勢を持ち続けます。

OUR HOSPITAL POLICY

京都九条病院の基本方針

- ① 医療は患者さまとそのご家族と医療者が協同して行うものと考えます。
- ② 「奉仕の精神」を持ち、親切な対応、サービスの向上を心がけます。
- ③ 公平・公正で良質な地域医療を、安定的に提供し続けます。
- ④ 急性期医療に24時間対応し、専門性の高い高度医療を充実させます。
- ⑤ 治療に関する情報はすべて患者さまに開示し、分かり易く説明します。
- ⑥ 最先端の予防医学・健診技術を用い、「地域の人々の健康」に貢献します。
- ⑦ 地域支援の中核として活動し、トータルヘルスケアを進めます。
- ⑧ 各種研修指定施設として、高い技能を持つ人材を育成します。

「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- ① 患者さまは、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- ② 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- ③ 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- ④ 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- ⑤ 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人的情報が保護される権利を持っています。
- ⑥ 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊重され、また尊厳をもってその人生を全うする権利を持っています。

私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊重し、充分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。

がんに関するご相談は、1階フロアの総合受付まで。

*完全予約制の為、総合受付スタッフにお気軽にお尋ねください。





ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

がん相談室のご案内

日 一～木曜日～金曜日（祝日は除く）10：00～16：00
休 日～土曜日・祝日は休業

がん相談専門医、専門看護師で構成されています。
また、精神科の専門医、ごみんやさん（がん相談室）が併せてお手伝いいたします。
お電話でのお問い合わせは、専門相談室へお気軽にご相談ください。

お問い合わせ

施していくことで後々の治療の経過もよくなり、元気に過ごせる時間も長くなるということが分かつて、その重要性が認識されるようになっています。

がんの痛みには、病状からくる痛みや治療に伴う副作用、食欲不振といった身体的なものに加えて、不安や孤独感からくる心の痛み、また、「小さい子どもがいるのに今後のことをどうしよう」「経済的に今後も治療が続けていいのだろうか」「仕事を続けられるのだろうか」といった社会生活を送っていく上でのつらさもあり、こうした患者さんのさまざまな痛みを多面的にトータルにケアしていく必要があります。



当院では、消化器のがんの治療を受けられる患者さんが多いことから、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・リハビリスタッフ・医事課職員など多職種で構成する緩和ケアチームを結成し、今

年4月から活動を始めました。緩和ケアチームは、がんの診断が出たすぐの段階から患者さんに寄り添い、術前から術後まで身体的な痛みを軽減する医療面でのケアはもちろん、悩みや不安を一緒に考えて納得できる選択ができるように、ご家族を含めたサポートを行っています。実際に緩和ケアを導入したことでも、患者さんの治療経過に変化が出てきています。例えば、「買物に行きたい」「お風呂に入りたい」「好きな物が食べたいた」といった希望でも、鎮痛剤などを処方することで可能となります。このように、これができたから次これをして、といった段階を踏んで治療とともに患者さんが楽し

みや目標をもつていただくこととで経過もよくなるのです。

今後も、患者さんが在宅での治療を希望された場合は、近隣の医院や訪問看護、訪問リハビリ、ケアマネージャーなどの在宅スタッフと連携を図りながら、ご希望に添えるようにしていきたいと考えています。

当院では、周術期管理チームやNST（栄養サポートチーム）をはじめさまざまなチームが、患者さんのよりよい回復を目的に活動しています。緩和ケアチームでは、こうしたチームと互いに補完し合って、患者さんとご家族に自分らしい暮らしをしていただるためにケア、サポートを進めていきます。



食べやすい! ゴーヤーチャンブルー

材料(4人分)

1人分のエネルギー:230kcal
タンパク質:20.4g、カリウム:520mg
カルシウム:116mg、ビタミンC:54mg
食物繊維:2.1g、食塩相当量:1.0g

ゴーヤ…1本 香油…大さじ1
豚肉…200g 砂糖…小さじ2
木綿豆腐…1丁 塩コショウ…少々
卵…2個 かつお節…適量
サラダ油…大さじ1

① 木綿豆腐は水切りしておく(時間がない時はキッチンペーパーで包み、電子レンジで3分加熱する)。

② ゴーヤは縦に2つ割りにして種とわたを取り除き(スプーンを使う)、5mmくらいのスライスにする(苦みが気になる場合は塩で揉むか、さっと茹でるといい)。

③ 卵を割り、香油と砂糖を混ぜて卵液を作っておく。

④ フライパンに油を熱し、豚肉と豆腐を入れ、豆腐に焦げ目がつくまで焼けたら、ゴーヤを入れて炒め塩コショウをする。

⑤ ゴーヤに火が通ったら卵液を流し入れて絡める。

⑥ 盆に盛り、かつお節をふる。

うだるような京都の暑い夏も、虫の音の聽こえ始めてと共にいよいよ終わりが近づいてきました。なかには暑さで食欲が落ち、夏バテ気味の方もいらっしゃるのではないでしょか? 夏バテ対処法はしっかり睡眠、適度な運動、水分補給、そして何よりバランスの取れた食事が一番大切です。

◎ 疲労回復の力がとなる

ビタミンB1の宝庫「豚肉」

京都で肉と言えば牛肉のみをさす事が多く、豚肉や鶏肉は軽視されがちで残念でなりません。豚肉は「疲労回

復ビタミン」といわれるビタミンB1の含有量が食品の中でトップクラスで夏バテ解消にまさしくピッタリな食材です。

ビタミンB1はお米など

が現れたらビタミンB1が不足しているサインです。

◎ 苦いが旨い太陽の栄養、夏野菜の王様「ゴーヤ」

ゴーヤはもともと暑さの

「うだるような京都の暑い夏も、虫の音の聽こえ始めてと共にいよいよ終わりが近づいてきました。なかには暑さで食欲が落ち、夏バテ気味の方もいらっしゃるのではないでしょか? 夏バテ対処法はしっかり睡眠、適度な運動、水分補給、そして何よりバランスの取れた食事が一番大切です。ビタミンB1はお米など

が現れたらビタミンB1が不足しているサインです。

◎ 苦いが旨い太陽の栄養、夏野菜の王様「ゴーヤ」

ゴーヤはもともと暑さの

健康は毎日の食事から「医食同源」講座

講師:京都九条病院 管理栄養士 係長

片山 影美子
Emiko Katayama

肉類の王様「豚肉」と苦いが旨い「ゴーヤ」で夏バテを乗り切ろう!



R EHABILITATION for H EALTH

地道にコツコツ「健康運動」講座

京都九条病院

リハビリテーション部

病は気から?? 慢性腰痛の対処法



慢性的な腰痛のせいで仕事も遊びも手につかず、何をしても楽しくない。何もやる気が起きない。といった経験をお持ちの方も多いのではないかでしょうか。今回は、そんな腰痛とメンタルに関するお話をご紹介します。

近年、痛みとメンタルの関連性について数多く報告されるようになりました。中でも興味深いのは、膝や肩・手首などの痛みと比較して、腰痛はうつ症状との関連性が非常に強いということです。

「得体の知れないもの」の成長は、意外と簡単に止める事ができます。「得体の知れないもの」を「得体の知れていないもの」に変えてしまう方

が、歩も歩けなくなる事はほとんどありません。

しかし、この「得体の知れないもの」の成長は、意外と簡単に止める事ができます。「得体の知れないもの」を「得体の知れて

いるもの」に変えてしまう方法が3つあります。

まず、①痛みを有無で考えます。

次に、②日常生活の中、本当にできなくなってしまうことがあります。

最後に、③どうすれば痛みが和らぐのかを知る。

慢性腰痛の場合、本当に歩も歩けなくなる事はほとんどの場合、痛みが強くなり程度の簡単なストレッチやコルセットを装着することで痛みが和らぎます。

「病は気から」なんて子ども騙してしまったと思わず、

慢性腰痛を正しく理解して、精神面に対しても対策

を講じることが、腰痛改善の近道になるのではないか

な、と思われるかもしれません。周囲から見れば、大きすぎたことが何かを考える。

歩けない!」「この痛みは、もう私にはどうしようできない…」といったものがその代表です。

次に、②日常生活の中、本当にできなくなってしまうことがあります。

最後に、③どうすれば痛みが和らぐのかを知る。

慢性腰痛の場合、本当に歩も歩けなくなる事はほとんどの場合、痛みが強くなり程度の簡単なストレッチやコルセットを装着すること

で痛みが和らぎます。



FACE of DOCTOR

ドクターの「プライベート接見」数珠つなぎ④

京都九条病院 膝関節センター長

渡邊 信佳

Nobuyoshi Watanabe



私はテニスを適度に楽しんでいます。楽しく行う運動は、なにより気持ちが良いですね、体だけでなく、心も健康になります。



「適度」な運動で、
健康的な生活を
送っています。

膝関節センターでは、患者さんの症状に応じて、また階段を上がるようになりたい、買物に出かけられるようになりたいなど、お一人おひとりのご希望に合わせて、保存療法から人工関節手術まで、さまざまな治療法を組み合わせて膝痛の解消・改善を行っています。

膝痛にはさまざまな原因がありますが、中高年の方に多いのは変形性膝関節症。これを防ぐには、まず体重を増やさないことが重要です。他の要素もありますが、肥満の方の場合どうしても膝に負担がかかりやすいので、ダイエットをおすすめします。とはいっても、野菜ばかりの食事にするとか食事を抜くといった極端なダイエットはリバウンドを招くので逆効果。バランスのよい食事を摂りながら少しずつ減らしていくのが理想的です。

私自身もできるだけ栄養バランスのよい食事を摂る、夕食は家で食べるといった無理のない方法で理想体重に戻しました。ぜひ、皆さんにも「健康的なダイエット」をお勧めしたいですね。

もちろん、瘦せていても筋肉量が不足していると膝痛が起ることもあります。また、理想体重を維持するためには基礎代謝を増やす必要がありますから、適度な運動が大切なのは言うまでもありません。ただ、やり過ぎは禁物。やり過ぎると膝に限らずどこかを痛めますので、楽しく適度にやることが大切です。私も家の近くを散歩したり、週に1・2回テニスをしたりして適度に体を動かすようにしています。皆さん、何でも「適度」にやること、これがポイントですよ。

LOVE my HOSPITAL

私の病院自慢あれこれ④

こんなところがわたくしたちの自慢です。
京都九条病院のいいところ。

感謝

三浦 百華
看護部 外来 クラーク

好きな言葉
favorite word

この病院のよいところは、分からぬことがあって質問すると、クラークの先輩はもちろんこの部署のスタッフも丁寧に答えてくれることです。嬉しいのは、やはり患者さんから「ありがとう」と言ってもらえたときですね。医療系の短大で学んだことを生かしたいと入職して約1年半。だいぶ仕事には慣れてきましたが、さらに知識を深めどんな仕事でもこなせるようになりたいし、患者さんに対してはもっと細やかな気遣いができるようになりたいと思っています。

一生懸命

森本 由希
リハビリテーション部 言語聴覚士

好きな言葉
favorite word

笑顔があふれているところ。リハビリテーション部だけでなく全ての職種の方が笑顔で挨拶をしてくれるので気持ちよく働けます。先輩が細かいところまで指導してくれるのも有り難いですね。何でも相談できますし、的確に答えてもらえるので心強いです。いま、取り組んでいるのは嚥下訓練。飲み込みの力を付けてもらうための喉の筋トレや口の運動を指導しています。患者さんが早く家に帰れるように、また家に戻られたときに家族の方の負担を減らせるよう頑張っています。

日々精進

伊間 篤志
検査部 臨床工学校士

好きな言葉
favorite word

課長はじめスタッフ皆が優しいことです。医療系の学校を卒業し入職して3ヶ月。透析センターに勤務しているのですが、学校で学んできたことがそのまま現場で通用する訳ではないので、その違いを理解しながら毎日の仕事に取り組んでいます。休日は学生時代の友人と会ってリフレッシュ。殆どが病院で働いていて共通の話題が多く、団結力が高まっていますね。もっと知識と技術を深め、患者さんに安心感を持ってもらえる、信頼される技士になりたいと思っています。

居誰の方々に支えられている

柏島 浩子
看護部 5床病棟

好きな言葉
favorite word





院内
散策

さんざく ⑯ 「夏の院内コンサート」

主催 京都九条病院

平成29年7月2日(日)、京都九条病院院内コンサートを1階ロビーにて開催しました。この院内コンサートは入院患者さん、外来患者さんはじめ地域の皆さんにもすっかりお馴染みとなり、毎回心待ちにして下さっている方もおられるよう、院長初め関係職員一同、とてもうれしく思っています。今回も大勢の方々でロビーはいっぱいになりました。

演奏は、ホルン奏者として参加している山本院長と、メンバーの平均年齢70歳超というベテランオーケストラ「アンサンブル・クローバー」の皆さんに加え、新たに当院手術中材室の西田晴看護師がオーボエ奏者として参加。「アンサンブル・クローバー」の皆さんとの息もぴったりで、楽しい演奏をフロアいっぱいに響かせました。コンサートは山本院長の挨拶でスタート。ハワイに思いを寄せた「アロハオエ」や「ブルーハワイ」、海や湖に因る「浜辺

の歌」「桜子の実」「琵琶湖周航の歌」、さらに「喜びも悲しみも幾歳月」「見上げてごらん夜の星を」「憧れのハワイ航路」などの懐かしい曲を次々と演奏。合間に、指揮者の高田さんがそれぞれの曲にまつわるエピソードを軽妙な語りでご紹介され、参加された皆さんも一緒に歌い、笑い、大いに盛り上りました。

約一時間の院内コンサートは、皆さんの歌声と楽しげな笑い声が途切れることなく進み、最後は盛大な拍手で幕を閉じることができました。



今回の演奏会も病院職員の協力によりとても充実したものです。どうぞ、次の機会もご期待下さい。



京都九条病院

T601-8453
京都市南区廣徳殿城門町10
TEL 075-891-7121(代)

医療法人同仁会(社団)

介護老人保健施設 マムフローラ

T617-0853 京都市長岡京市奥海印寺裏/125-2 TEL 075-856-3388(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

訪問看護ステーション・マム

T601-8454 京都市南区唐橋經田町16 TEL 075-891-3820(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

京都市唐橋地域包括支援センター

京都市唐橋地域包括支援センター 介護予防支援事業所

T601-8453 京都市南区唐橋經田町38マム・スクエア1階 TEL 075-894-6222(代)

医療法人同仁会(社団)

同仁会クリニック

T601-8453 京都市南区唐橋經田町30 TEL 075-891-7788(代)

京都九条病院(運営)・同仁会クリニック(併設)

メディカルフィットネスクラブ SHIN-SHIN

T601-8453 京都市南区唐橋經田町30 TEL 0120-558-756

医療法人同仁会(社団)

介護老人保健施設 マムクオーレ

T601-8326 京都市南区吉河院南適合町40-3 TEL 075-891-7755(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

訪問リハビリテーション

T601-8453 京都市南区唐橋經田町10 TEL 075-894-8844(代)

医療法人同仁会(社団)

居宅介護支援マムステーション

T601-8453 京都市南区唐橋經田町38マム・スクエア2階 TEL 075-894-6099(代)

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設)

同仁会疾病予防研究所

T601-8453 京都市南区唐橋經田町30 TEL 075-891-5070(代)

医療法人同仁会(社団)

介護老人保健施設 マムクオーレⅡ

T601-8453 京都市南区唐橋經田町38 TEL 075-894-6655(代)

医療法人同仁会(社団)

ヘルパーステーション マム

T601-8453 京都市南区唐橋經田町38マム・スクエア2階 TEL 075-894-6622(代)

医療法人同仁会(社団)

ショートステイ マム

T601-8453 京都市南区唐橋經田町10 TEL 075-891-7657(代)

医療法人同仁会(社団)

西京病院

T615-0026 京都市右京区西駄北支所町39-1 TEL 075-313-0721(代)

医療法人同仁会(社団) ホームページ

www.dojinkai.com/